

新しい書写の現状と対応

1	新しい「書写」の現状	1
	・ 学習指導要領の改訂点	
	・ 指導内容の現旧指導要領の対比	
2	小学校国語科の年間標準指導時数	1
3	新しい「書写」の指導の方向性	2
	◎ 国語科「書写」の指導のねらい	
	＜1・2年生＞	2
	＜3・4年生＞	2
	＜5・6年生＞	2

新しい「書写」の指導事項

1年生	3
2年生	3
3年生	4・5
・ 筆順の10原則	5
4年生	5・6
・ 整った文字を書くために必要なこと	6
5年生	7・8
・ 学習の流れ①	7
・ 字配り	8
6年生	8・9
・ 学習の流れ②	8

新しい「書写」の現状と対応

1 新しい「書写」の現状

☆ 学習指導要領の改訂点

(1) 内容が2学年まとめて示された

(2) 毛筆書写の指導時数が各学年年間30時間程度とされた

☆ 指導内容の現旧の対比 ア 書写に関する事項

現 学習指導要領 1・2年	旧 学習指導要領 1年	旧 学習指導要領 2年
(ア) 姿勢や用具の持ち方を正しくして丁寧に書くこと。 (イ) 点画の長短、接し方や交わり方などに注意して、筆順に従って正しく書くこと。	(ア) 姿勢や用具の持ち方を正しくして書くこと。 (イ) 文字の形に注意して、筆順に従って丁寧に書くこと。 (ウ) 点画の長短、方向などに注意して文字を正しく書くこと。	(ア) 姿勢や用具の持ち方を正しくして書くこと。 (イ) 文字の形に注意して、筆順に従って丁寧に書くこと。 (ウ) 点画の接し方、交わり方、方向などに注意して文字を正しく書くこと。
現 学習指導要領 3・4年	旧 学習指導要領 3年	旧 学習指導要領 4年
(ア) 文字の組み立て方に注意して、文字の形を整えて書くこと。 (イ) 文字の大きさや配列に注意して書くこと。 (ウ) 毛筆を使用して、点画の筆使いや文字の組み立て方に注意しながら、文字の形を整えて書くこと。	(ア) 姿勢や用具の持ち方に注意して、筆順に従って文字を書くこと。 (イ) 文字の組み立て方に注意して、文字の形を整えて書くこと。 (ウ) 毛筆を使用して、点画の始筆、送筆(おれ、曲がりなど)、終筆(とめ、はね及びはらい)などの筆使いに注意しながら、文字を丁寧に書くこと。 (エ) 毛筆を使用して、点画の長短、方向などに注意しながら、文字を正しく書くこと。	(ア) 文字の組み立て方に注意して、文字の形を整えて書くこと。 (イ) 文字の大きさや配列に注意して読みやすく書くこと。 (ウ) 毛筆を使用して、点画の接し方、交わり方、方向などに注意しながら、文字を正しく書くこと。 (エ) 毛筆を使用して、文字の中心、画と画との間などに注意しながら、文字の形を整えて書くこと。
現 学習指導要領 5・6年	旧 学習指導要領 5年	旧 学習指導要領 6年
(ア) 文字の形、大きさ、配列などを理解して、読みやすく書くこと。 (イ) 毛筆を使用して、点画の筆使いや文字の組み立て方を理解しながら、文字の形を整えて書くこと。 (ウ) 毛筆を使用して、字配りよく書くこと。	(ア) 書かれた文字の形、大きさ、配列などのよしあしを見分け、文字を書くときに役立てること。 (イ) 毛筆を使用して、文字の組み立て方に注意しながら、文字の形を整えて書くこと。 (ウ) 毛筆を使用して、文字の大きさなどに注意しながら、字配りよく書くこと。	(ア) 文字の形、大きさ、配列などを理解して書くこと。 (イ) 毛筆を使用して、文字の組み立て方を理解しながら、文字の形を整えて書くこと。 (ウ) 毛筆を使用して、文字の大きさなどに注意しながら、字配りよく書くこと。
現 学習指導要領 中1年	旧 学習指導要領 中1年	
ア 文字を整え、文字の大きさ、配列・配置に気をつけて書くこと。 イ 漢字の楷書とそれに調和した仮名に注意して書き、漢字の行書の基礎的な書き方を理解して書くこと。	ア 文字を整え、文字の大きさ、配列・配置に気をつけて書くこと。 イ 漢字の楷書とそれに調和した仮名に注意して書き、漢字の行書の基礎的な書き方を理解して書くこと。	
現 学習指導要領 中2・3年	旧 学習指導要領 中2年	旧 学習指導要領 中3年
ア 字形、文字の大きさ、配列・配置などに配慮し、目的や必要に応じて調和よく書くこと。 イ 漢字の楷書や行書とそれらに調和した仮名の書き方を理解して書くとともに、読みやすく速く書くこと。	ア 字形、文字の大きさ、配列・配置などの適不適を判断して、効果的に書くこと。 イ 漢字の楷書や行書とそれらに調和した仮名の書き方を理解して書くこと。	ア 目的や必要に応じて適切な形式や文字の書き方を考え、調和よく書くとともに、書写された文字の形、配列・配置の調和などについて理解を深めること。 イ 漢字の楷書や行書とそれらに調和した仮名に書き慣れて、読みやすく速く書くこと。

2 小学校国語科の年間標準指導時数

	総授業時数		国語科授業時数		毛筆書写		作文(書く)		話す・聞く	
	現	旧	現	旧	現	旧	現	旧	現	旧
第1学年	782	856	272	306			90	105	30	
第2学年	840	910	280	315			90	105	30	
第3学年	910	980	235	280	30	35	85	105	30	
第4学年	945	1015	235	280	30	35	85	105	30	
第5学年	945	1015	180	210	30	35	55	70	25	
第6学年	915	1015	175	210	30	35	55	70	25	

3 新しい「書写」指導の方向性

◎ 国語科書写の指導のねらい

- (1) 言語記号としての文字の定着や活用を考え、伝達性を高めるための基礎的・基本的な事項を的確に押さえる。
- (2) 文字が個々の児童の中に正しく定着  場面や用途に合わせて自由に活用される

文字が伝達記号として働きを持つ

<1・2年生>

☆ 確実な文字活用の力を獲得できるようにする。

- ・効率的、合理的な文字習得ができるように指導する。(綿密な姿勢、執筆、筆順指導が必要)
- ・書写とは、文字を意識的に書く学習であり、「丁寧に」とは書き進む態度のことである。

意識的な学習の反復  無意識のように文字が書ける

(丁寧に書こうという意識を持つ)



(態度として定着し、習慣化する)

自由な文字活用が実現

☆ 筆順に従って文字を書くようにする。

筆順とは・書き進む際の合理的な順序が習慣化したもの

- ・伝達性を高める文字の字形を整える上で、点画を配分したり、分割したりするのに効果的な順序である
- ・文字を構成する点画数を明らかにする行為である

点画を書き進んだ結果は、字形として表現される。文字の概形は、文字を整えて書くときのおおよその形である

- ・点画をどう組み合わせる構成するか  文字の形を意識化することである

概形指導は、「点画の長短、組み立て」の要素と合わせて重要である

☆ 文字は単一の孤立した形ではなく、複合的に組み合わせられる中で伝達手段としての機能を発揮する。

線 → 点画 → 部分・部首 → 文字 → 語 → 文 → 文章 (文字活用の広がり)

<3・4年生>

☆ 「硬筆では」「毛筆では」と限定してしまわない。両者を緊密に関連づけ、一体化した指導をして日常に生きて働く確実な書写能力の向上をめざす。

☆ 文字は、情報伝達機能を持つ言語であることを意識して、正しく迅速に情報伝達ができるように文字を整えて書くようにする指導が必要である。

○ 文字言語としての機能に気づく

○ 日常生活の中で主体的に活用できる力(書写力)を育成する

ア 点画の長短、接し方、交わり方、方向など部分の組み立て方を理解し、更に部首と他の部分の組み立て方や文字の概形、文字の中心に気をつけて文字を書くようにする

イ 単一の文字の字体、字形よりも、文や文章を書く際の文字の形をどうするか、判読性や伝達性を高める書き方に重点を置く。

ウ 毛筆による筆使いは、点画を書く要領や字形を整える方法を理解するために効果的であり、文字を整えて書くための基礎的な事項ともなる。更に、基礎的な筆使いの習得をめざし、硬筆と関連させながら点画や文字、文を書く力の定着を求めて指導にあたりたい。

<5・6年生>

☆ 書写力の日常への活用が図られるような指導

☆ 日常書写に確実な力を与える学習展開が必要



★ 手本との近似を競うばかりのような学習の改善

★ 黙々と手本に従った字形や字体練習の繰り返し学習の改善

・学習集団として影響し合い、高め合う学習姿勢が必要

どうすれば読みやすくなるのか、読みやすい文字とは、についてたしかめながら人の書き表し方のよさを知り、認めるなど、自分と違ったよさを感じ取るが必要である。

・自分で判断しながら書く、実地的な書写力の育成を重視する

読み手への伝達媒体としての文字、熟語、文であることを意識しながら、読みやすく書くことが必要である。

文字の形、大きさ、配列などを理解して伝達力のある読みやすい文として書写できるようにする。

新しい「書写」の指導事項

1 年 生

【学習のめあて】

書く姿勢や鉛筆の持ち方に気をつけて丁寧に書こう

① 書く姿勢

② 鉛筆の持ち方

③ 基本点画の書き方

ア はらい(ひらがな, 漢字, カタカナ)

イ とめ(ひらがな, 漢字)

ウ まがり(ひらがな, 漢字, カタカナ)

エ 結び(ひらがな)

オ 折り返し(ひらがな)・折れ(漢字, カタカナ)

カ 止め(ひらがな, 漢字)

キ はね(ひらがな, 漢字)

④ 書き順(ひらがな, 漢字)

⑤ 小さい文字(文字の形, 大きさ, 書く位置)

⑥ 点, まる, かぎ(書き方, 書く位置)

⑦ フェルトペンの持ち方

⑧ 文字の形(ひらがな, 漢字)

⑨ 画の長さ

⑩ いろいろな線(ひらがな, 漢字)

⑪ 伸ばす音の書き方

⑫ 年賀状, 書き初め

■鉛筆の先が見えるかな。

■払うところはどこかな。

■結びはどんな形をしているかな。

■一度止めればいいのか。

■どこから書き始めるのかな。

■決まりがあるんだね。

■どこに書けばいいのか。

■力を入れすぎないようにして書こう。

■いろいろな形があるんだね。

■どこが似ているのかな。

■どの画が長いかな。

- ・丁寧に書こう
- ・なぞって書こう。
- ・〇〇に気をつけて書こう。
- ・ゆっくり書こう。
- ・読みやすく書こう。
- ・学習したことを生かして書こう。

2 年 生

【学習のめあて】

文字の形や書き順に気をつけて書こう

① 書く姿勢

② 鉛筆の持ち方

③ 左手の置き方

④ 基本点画の書き方

ア 止め(カタカナ, 漢字)

イ はね(カタカナ, 漢字)

ウ はらい(カタカナ, 漢字)

エ 折れ(カタカナ, 漢字)

オ 曲がり(カタカナ, 漢字)

カ つき方(カタカナ)

キ 交わり方(カタカナ)

ク 反り(漢字)

⑤ フェルトペンの持ち方

⑥ 文字の形(ひらがな, 漢字)

⑦ 書き順(ひらがな, 漢字)

⑧ 小さい文字(文字の形, 大きさ, 書く位置)

⑨ 横書き

⑩ 原稿用紙の書き方(文字の形や, 「、」「。」の書き方, 位置)

⑪ 点画の書き方

ア 長さ

イ 間

ウ 交わり方

⑫ 漢字の中心

⑬ 年賀状, 書き初め

■鉛筆の先が見えるところで書こう。

■1画目は「折れ」と「はね」だね。

・「折れ」と「止め」

・「折れ」と「はね」

・「折れ」と「払い」

・「曲がり」と「止め・はね」

・「反り」と「はね」

■〇はどんな形をしているのかな。

■どう書くと「ツ」と「シ」になるのかな。

■マス目のどこに書けばよいのかな。

■曲がらないように書きましょう。

■1画目は「折れ」と「はね」だね。

■画と画の間は, どうなっているのかな。

■画のつきかたはどうなっているのかな。

■文字の中心はどこかな。中心線を入れてみよう。

3 年 生

【学習のめあて】

- ・文字の組み立て方に気をつけて書こう
- ・毛筆を使って、点画の筆使いに気をつけて書こう

① 書く姿勢(毛筆)

② 毛筆の用具とその使い方

- ・用具の名前と置き方
- ・筆の部分の名前
- ・筆の持ち方
- ・墨の持ち方, すり方
- ・筆のおろし方

③ 毛筆用具の後始末

④ 基本点画の書き方(筆使い)

- ア 横画
「一」 筆使い・・・ ■腕を大きく動かして、のびのびと書こう。
始筆, 送筆, 終筆
- イ 縦画
「川」 筆使い・・・ ■筆使いを考えて書こう
始筆, 送筆, 終筆
■始筆の部分の方向はどうなっているのかな。
※縦画終筆の許容止める, はらう
- ウ 折れ
「日」 ■「折れ」の後の方向に気をつけて書こう。
■筆使いを考えて書こう
■折れるとき筆の運びはどうなっているのかな。

学習を振り返りましょう

- ・「折れ」に気をつけて書こうとした。
- ・「折れ」の筆使いができるようになった。

- エ はらい
「人」・右はらいの筆使い ■左右の「はらい」の方向と筆使いを考えて書こう。
・左はらいの筆使い ■右はらいと左はらいの終筆の部分はどう違うのかな。
- オ 曲がりと折れ
「ビル」 ■「ビ」の曲がりと「ル」の折れの筆運びはどう違うのかな。

学習を振り返りましょう

- ・「曲がり」と「折れ」の違いに気をつけて書こうとした。
- ・「ビ」と「ル」の筆使いができるようになった。

- カ ひらがなの曲がりとはらい
「つり」 ■右へ曲がるときの筆の運び方はどうすればいいのかな。
・右へ曲がるひらがな
・左へ曲がるひらがな
・向かい合う画のあるひらがな
- キ はねと折れ
「小山」 ■「はね」や右へ折れる筆の運びはどうすればいいのかな。
・「小のはね」の筆使い
・「山の折れ」の筆使い

学習を振り返りましょう

- ・「小」の「はね」に気をつけて書こうとした。
- ・「はね」と「折れ」の筆使いができるようになった。

- ク 点画の筆使い 筆使い・・・ 始筆, 送筆, 終筆
- ケ 結びと曲がり
「はと」

学習を振り返りましょう

- ・「と」の「曲がり」に気をつけて書こうとした。
- ・「は」の「結び」の筆使いができるようになった。

⑤ 組み立て方(漢字, フェルトペン)

- ア 左右の大きさ ■文字の大きさの割合はどうなっているのかな。
- イ 上下の大きさ
- ウ 「かまえ・たれ・によう」と他の部分
- エ 画の長短 ■つり合いに気をつけよう。
- オ 画の方向

- ⑥ 文字の形(漢字の概形)
 ア 正方形
 イ 縦長
 ウ 下の方を広く
 エ 下の方を狭く
 オ 中程を広く
- ⑦ 文字の中心(漢字)
 ア 書き出しが中心
 イ 縦画が中心
 ウ 左右がほぼ同じ形
- ⑧ 話を聞いて書く(生活に生かす)
 ・原稿用紙に書く
 ・縦罫用紙にメモ書きする
 ・横罫用紙に書く
- ⑨ 筆順(筆順の10原則)
 ア 上から下へ
 イ 左から右へ
 ウ 横画から先に
 エ 縦画から横画へ
 オ 横画から縦画へ
 カ 中の部分から先に
 キ 外側から先に
 ク 左はらいから右はらいに
 ケ 貫く縦画は最後に
 コ 貫く横画は最後に
- ⑩ 書き初め(長半紙)
 「生きる力」
- ⑪ チョークの持ち方

- 原稿用紙の書き方になれたかな。
 ■文字の中心と行の中心が合っているかな。
 ■行が曲がっていないかな。

- 筆使いや点画の長さ、方向に気をつけて書こう。

- 読みやすく書こう。
 ■学習したことを生かして書こう。(生活に生かす)
 ポスター 黒板 感想文 掲示 お知らせ文

4 年 生

【学習のめあて】

- ・文字の大きさや、配列に気をつけて書こう
- ・毛筆を使って、文字の形を整えて書こう

① 書く姿勢(毛筆)

② 毛筆の用具とその使い方

- | | | |
|------------|----------|---------|
| ・用具の名前と置き方 | ・筆の部分の名前 | ・大筆の持ち方 |
| ・墨の持ち方、すり方 | ・筆のおろし方 | ・小筆の持ち方 |

③ 毛筆用具の後始末

④ 点画の接し方と方向

- ・「光」の「曲がり」の筆使い
- ・「光」の画の接し方

⑤ 画の方向

「友」

- 画の接し方はどう違うのかな。
 ■「はらい」の方向を考えて書きましょう。
 ・「はらい」の筆使い
 ■二つの「左はらい」の方向はどうなっているのかな。

⑥ ひらがなの結び

「すな」

- 「むすび」の形の違うところはどこかな。

学習を振り返りましょう

- ・「むすび」の形をよく考えて書こうとした。
- ・ひらがなのいろいろな「結び」が書けるようになった。

⑦ 画の交わり方

- ・横画と縦画の交わり方
- ・横画と斜めの画の交わり方
- ・縦画と斜めの画の交わり方
- ・斜めの画と斜めの画の交わり方

- 画の交わる位置や方向を考えて書きましょう。

- ⑧ 文字の組み立て方 ■「金」「糸」「言」「女」の漢字を「へん」にして、「つくり」とのつり合いを考えて書いてみましょう。
■「木」が「へん」や「つくり」になると、左右の形はどうかわかりますか。

- ⑨ 生活に生かそう
・原稿用紙 ■一行ずつでなくまとめて書こう。
■行の中心に文字をそろえて書きましょう。

- ・聞いたことのメモ
・まとめ
⑩ 画と画の間 ■画と画の間は、それぞれどうなっているのかな。
「自由」 ・横画の間 ……そろえる
・縦画の間 ……そろえる
・斜めの画の間 ……そろえる
・点の間 ……そろえる

学習を振り返りましょう

- ・画と画の間に気をつけて書こうとした。
・画と画の間が同じあきになるように書くことができた。

- ⑪ 筆順と字形 ■文字のどこを直せば、字形が整いますか。
「左右」 ■「左」「右」…横画と左はらの長さはどうなっているのかな。

- ⑫ 文字の中心 ■「平和」の中心はどこかな。
「平和」 ■文字のどこを直せば、字形が整いますか。
※点画の許容
・最後に書く縦画は、はらってもよい
・「のぎへん」の終画は、次の画の方向へはねてもよい。

- ⑬ 左右、上下の組み立て方 ■左右の部分の位置や大きさの違いを考えて書きましょう。
■上下の部分の大きさの違いを考えて書きましょう。

- ⑭ 点画の方向と長さ ■「ソ」と「ン」の第2画の始筆の位置とはらう方向は、どう違うのかな。
「マラソン」

学習を振り返りましょう

- ・点画の位置や方向、長さなどをよく考えて書こうとした。
・点画の方向と長さの違いに気をつけて書けるようになった。

- ⑮ 硬筆のまとめ

整った文字を書くために大切なこと

- (1) 文字の組み立て方
・点画の長短 ・点画の接し方 ・点画の交わり方
・点画の方向 ・点画と点画の間 ・へんとつくりの組み立て方
・かんむり、たれ、にょうなどの組み立て方 ・文字の概形
・文字の中心
(2) 文字の大きさ
・漢字とかな
(3) 文字の配列
・行の中心

- ⑯ 4年生のまとめ ◇自分のめあてを決めて、文字を選んで書きましょう。
「馬」 ■文字の中心や画と画の間はどうなっているのかな。
「外国」 ■点画の接し方、交わり方、方向はそれぞれどうなっているのかな。

- ⑰ 4年生で学習した主な点画
「横画」「点」「折れ」「縦画」「左ばらい」
「反り」「曲がり」「右ばらい」「はね」
■硬筆で書いた文字のどの部分に使われていたか、調べてみましょう。
■文字の中心、画と画の間などに気をつけて、文字の形を整えて書いてみましょう。

- ⑱ 生活と書写
■書写で学習したことを、生活の中に生かしてみましょう。
・文集の表紙 ・運動会のポスター ・招待状 ・感想文
・メッセージ

5 年 生

【学習のめあて】

- ・文字の形、大きさ、配列に気をつけて読みやすく書こう
- ・毛筆を使って、文字の組み立て方に気をつけて書こう

① 書く姿勢

② 用具とその使い方

- ・筆の持ち方
- ・後始末

③ 文字の組み立て方

「花」

- ・上下の組み立て方
- ・左右の組み立て方
- ・たれとの組み立て方

■ 三つの部分の始まりはどこかな。

■ 毛筆で学習したことを生かして、硬筆で書きましょう。

◇字形の整え方

- ・画の長短
- ・画の方向
- ・画の接し方、交わり方
- ・画と画の間
- ・文字の中心
- ・概形

◇絵はがき

■ 文字の大きさと配列を考えて書きましょう。

■ 文字は読みやすく正しく書きましょう。

- ・宛先、宛名、自分の名前の書く場所を考えて書きましょう。
- ・宛名は宛先よりも大きめに書きましょう。
- ・旅先から出すときは、「・・・にて」と書くこともあります。

◇いろいろな部首のある漢字の字形を整えて書きましょう。

- ・うしへん
- ・こざとへん
- ・あけび
- ・しめすへん
- ・りっしんべん
- ・がんだれ
- ・けものへん
- ・にんによう
- ・しかばね
- ・りっとう
- ・ぼくづくり
- ・れっか

◇「しんにょう」のある文字の組み立て方

「道」

- ・「しんにょう」の筆使い
- ・「にょう」を後に書く文字
- ・「にょう」を先に書く文字
- 「しんにょう」の2画目の方向はどうなっているのかな。
(しんにょう えんにょう)
(そうにょう)

④ 筆順・・・字形

「成長」

- ・「そり」の方向
- ・「そり」の筆使い

■ 筆順を正しくすると、字形が整えやすいよ。

「出発」

■ 筆順と文字の中心を考えて書きましょう。

グループで話し合いながら練習しよう。

- 1 自分のめあてを見つける
- 2 めあてを発表して、同じめあての友だちを見つける
- 3 グループで方法を話し合う
- 4 協力して練習する
- 5 互いによくなったところを話し合う
- 6 「まとめ」をする

学習を振り返りましょう

- ・文字の中心に気をつけて書こうとした。
- ・筆順に従って、文字を正しく書けるようになった。

⑤ ひらがなの形と字配り

「かわせみ」

◇ ひらがなの筆使い

■ ひらがなにはどんな形があったかな。

・曲がり ・結び ・折り返し

字配り

◇ 紙面への文字のおさめ方を字配りと呼びます。

・文字の中心 ・上下、左右の余白
・文字の大きさ ・字の間 ・行の間

「実りの秋」

■ 文字の大きさと字配りを考えて書きましょう。

字配りよく書くための方法

・半紙を折る ・始筆の位置を示す ・文字の大きさを囲む
・字形を書き写す(籠字) ・概形を囲む

「ペン立て」

■ カタカナの大きさはどうすればいいのかな。

学習を振り返りましょう

・字配りよく書くための方法を見つけて書こうとした。
・文字の大きさを考えて、字配りよく書けるようになった。

⑥ 横書き

■ 文字の中心をそろえて、行が曲がらないように書きましょう。

⑦ 原稿用紙

■ 文字の大きさや中心を考えて、丁寧に書きましょう。

⑧ 生活に生かそう

◇ メモすること

いつ だれからか 用件は どうしたらよいか

◇ 卒業生への手紙

気持ちを込めて丁寧に

◇ 洪庵のたいまつ

書き出しの位置を考えて、行を整えて

⑨ 5年生のまとめ

◇ 自分のめあてを決めて、文字を選んで書きましょう。

「手紙」 ……「へん」と「つくり」の組み立てを考えて書きましょう。

「太陽」 ……画数の少ない字と多い字のつり合いを考えて書きましょう。

■ 文字の大きさは、どうなっているのかな。

◇ 文字の形、組み立て方に気をつけて、字配りよく書きましょう。

「明るい春」(長半紙)

⑩ 5年生で学習した主な点画

■ 毛筆で書いた文字のどの部分に使われていたか調べてみましょう。

「横画」「点」「折れ」「縦画」「左ばらい」

「反り」「曲がり」「右ばらい」

⑪ 生活と書写

・ポスター ・活動記録 ・学級新聞 ・年賀状 ・式次第

6 年 生

【学習のめあて】

- ・ 文字の形、大きさ、配列を考えて、読みやすく書こう
- ・ 毛筆を使って、字配りよく書こう

① 書く姿勢

進んで書こう

(1) 書いてみよう

硬筆で 毛筆で

■ 筆順はこれでよかったかな。

(2) めあてを持とう

■ 自分のめあてを考えよう。

(3) どうすればいいのかな

自分で考えよう。

■ どこが違うのかな。

みんなで考えよう。

(4) 練習しよう

■ この…に気をつけなくちゃ。

(5) 丁寧に書こう

まとめ書きをしよう。

■ もう少し…に気をつければよかったかな。

(6) 反省しよう

(7) 応用しよう

学習した文字を書こう。

② 用具とその使い方

・筆の持ち方

・後始末

③ 文字の組み立て方

「海」

・「さんずい」の筆使い

「仲間」

◇点画の許容

縦画の終筆

「街」

「熱意」

・「れっか」、「心」の筆使い

■「へん」と「つくり」の幅は、どうなっているのかな。

■「かまえ」のある文字の組み立て方に気をつけて書きましょう。

・・・はらう、止める

■三つの部分の巾はどうなっているのかな。

■部分と部分の組み立て方を考えて、字形を整えて書きましょう。

■部分がどのように変わるかを考えて書きましょう。

■三つの部分や巾や高さはどうなっているのかな。

学習を振り返りましょう

・点や短い画も丁寧に書こうとした。

・三つの部分の巾や高さを考えて書くことができた。

④ ひらがなの形と字配り

「むつごろう」

■文字の巾や高さは、どうなっているのかな。

⑤ 手紙の書き方

■行の中心や配列をを考えて、丁寧に書こう。

⑥ 封筒の書き方

■文字の大きさや配列をを考えて書こう。

⑦ 文字の大きさ

「飛ぶ」

■漢字とひらがなの大きさは、どうなっているのかな。

学習を振り返りましょう

・筆順に気をつけて書こうとした。

・ひらがなを漢字より小さく書くことができた。

⑧ 横書き

■行が曲がらないように、文字の中心をを考えて書こう。

・文字の大きさや間隔を考えましょう。

・句読点の形や位置も考えましょう。

・下の野にそって書くこともあります。

■行が曲がらないように、文字の配列をを考えて書こう。

⑨ 中心と字配り

「メモを取る」

■文字の大きさやつり合いはどうなっているのかな。

・横書きにするときも、文字の中心をそろえて書きましょう。

学習を振り返りましょう

・文字の中心に気をつけて書こうとした。

・文字のつり合いをを考えて、字配りよく書くことができた。

⑩ 6年生のまとめ

■自分のめあてを決めて、文字を選んで書きましょう。

「宇宙時代」

■「かんむり」や「へん」がある文字の形と、字配りを考えて書こう。

「永遠」

■文字の中心や形、字配りなどを考えて書こう。

⑪ 生活に生かそう

・寄せ書き ……文字の大きさを考えて、読みやすく書こう。

・ポスター

・感想文

・調査報告書

・記念文集の表紙

⑫ 基本点画のまとめ

(文字を構成している基本になる点画)

■それぞれの基本点画が使われている文字を調べてみよう。

「大きな希望」(長半紙)

■文字の形、大きさ、組み立て方に気をつけて、字配りよく書きましょう。